

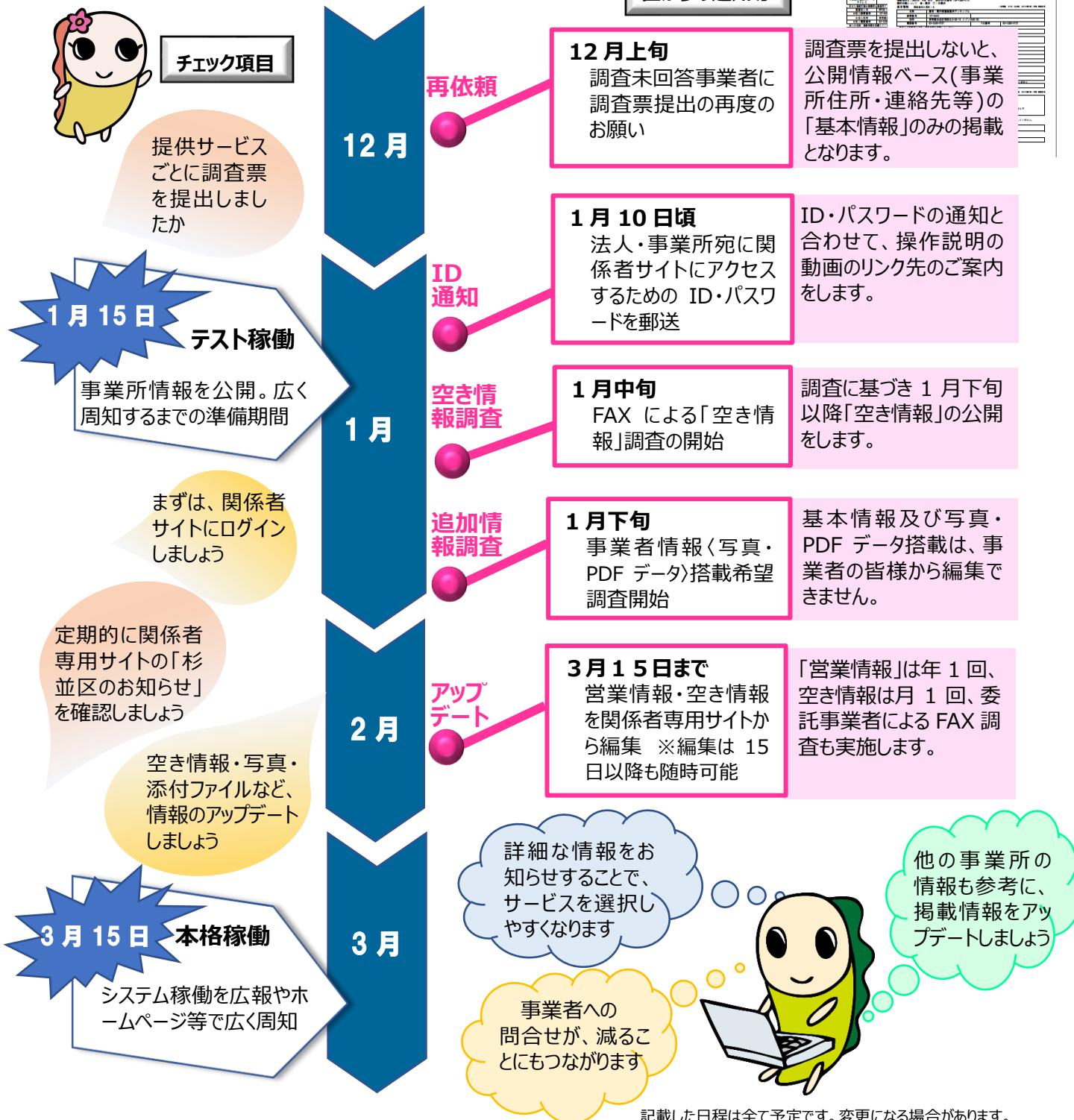
杉並の人と支援を継続(つなぐ)事業者情報誌

つぐみ Vol.4

公民及び事業者が連携して地域の支援力を高めるための情報誌。奇数月下旬に発行予定。

令和6年11月29日発行
杉並区障害者生活支援課事業者支援係
☎03-3312-2111 内線2228・2229

(仮称)障害者福祉サービス等検索システム 稼働に向けたロードマップ



(仮称)障害者福祉サービス等検索システムは 2つのサイトから構成されています

詳しくは操作説明動画で確認



① 住民向けサイト

住民に広く情報発信

- どなたでもアクセスでき、閲覧が可能です。
- 障害福祉サービス事業者情報などの検索に活用します。
- 地図・エリア、サービス種別などから検索できます。
- サービスの空き情報の表示・検索ができます。
- 「余暇支援情報」もあります。

杉並区 在宅医療・介護保険サービス事業者・地域の窓の総合情報検索システム

共によりそい、共に生きる。

はじめた地域を暮らし続けるための
介護・福祉サービスの事業者を探していただけます。
また、様々なお問い合わせも随时お受けいたします。

検索メニュー

検索検索

施設名検索

Q.検索する

Q.検索する

地図・住所から探す

地図検索

サービスから探す

サービス・業種検索

検索結果一覧

施設の基本情報を表示

検索したいサービスを選択すると、検索結果が一覧形式(事業所の基本状況)で表示されます。

地図をクリック、住所検索、ランドマーク検索で、地図に事業所が表示されます。

地図上に表示するサービスを選択できます

クリックして各事業所の詳細情報へ

空き情報の表示

・空き情報はサービスにより、公開内容が異なります。
・空き数ではなく、「○」「△」「×」「問」のアイコンで表示し、テキストで詳細な内容を補足できます。

余暇支援情報の掲載

「よかしる」の、「障害者がふらっと立ち寄れるスペース」「誰でも参加できるプログラム」の情報は、今後このサイトで更新します。

② 関係者専用サイト (ケア俱楽部)

ID・PASSが必要で
関係者のみが閲覧可



杉並区 ケア俱楽部

ホーム お知らせ 発表板 関係者専用検索 アンケート

介護・福祉ニュース

2022年12月20日 2022年12月20日 2022年12月20日 2022年12月20日

障害福祉・介護福祉に関連するニュースが確認できます。

杉並区のお知らせ

お知らせ・情報

防災情報 都道府県 老人福祉施設検索 シルバー

研修のお知らせも掲載予定

掲示板 関係者専用検索 登録事業所管理 アンケート よくある質問

関係者間での情報共有

- 区や国等からのお知らせを掲載しています。
- 事業所が直接、営業情報と空き情報の更新ができます。
- 掲示板、アンケート画面もあります。

令和6年度 在宅医療推進多職種研修（難病）の開催について

区内介護サービス事業所様 平素よりお世話になっております。 在宅医療・生活支援センターより在宅医療推進多職種研修について周知依頼がありましたのでお知らせいたします。 施講につきましては添付のチラシをご確認ください。 【開催概要】 テーマ：「ALS患者に対するコミュニケーション支援の基本」 日 時：令和6年1月25日（水）午後3時～午後5時 場 所：杉並保健所 4階演習室（杉並区荻窪5丁目20番1号） 会員料：無料 申込方法：チラシのQRコードによりお申し込みください。 申込締切：1月19日（木）（定員50名、先着順） 問い合わせ先：

杉並区からの情報提供は、ここに配信します。
※重要なお知らせを公開した際には、登録しているメールアドレスに「お知らせの公開」の通知を配信予定です。

登録事業所管理

最新の情報に更新

事業所登録

キャンセル 確認

区の研修情報は
関係者専用サイトの「杉並区のお知らせ」にも掲載！

障害福祉サービス全事業者対象の研修

ZOOMオンラインライブによる 障害福祉サービス等事業者課題別研修

テーマ **BCP発動シミュレーショントレーニング**
日時 令和7年 2月 18日 (火) 13:30~15:30
講師 浅野陸氏 (株式会社フォーサイツコンサルティング代表取締役社長・一般財団法人リスクマネジメント協会理事)



申込・詳細は、
こちらから。
**2月4日
(火)締切**

災害が実際に起こった事を想定して、シミュレーションの方法を習得しましょう。お手元に作成した BCP(業務継続計画)を準備することで、ブラッシュアップに繋がります。未作成事業所も BCP に盛り込む項目が理解できます。

(問合せ:杉並区障害者生活支援課)

障害者(児)施設で、公民職員が共に学ぶ研修を実施しました

10月30日 ケーススタディ研修
事例提供 あけばの作業所

公民職員が一緒に支援を考える第2回ケーススタディ研修を、あけばの作業所で開催しました。あけばの作業所職員11名、他施設の職員28名が、7グループに分かれ「介護保険サービスへの移行を含めた支援を考える」をテーマにケーススタディを行いました。

あけばの作業所職員のテンポのよい進行で、ケースの課題となっている行動、加齢に伴う対応などについて、高齢者分野の支援者、入所先の職員の皆様にも参加いただき、様々な角度から支援を考える時間となりました。(株)サンライズからの支援のアプローチ方法のアドバイス、(株)パパゲーノによるAIで記録・分析発表を行い、研修を終了しました。

研修記録などは、今後、関係者サイトなどで共有できるよう、検討していきます。



11月29日 ステップアップ研修(若手職員)
テーマ「障害福祉の仕事、あれこれ語ろう」

管理者層、中堅層を対象に実施してきたステップアップ研修、今年度3回目は、概ね5年未満の若手職員を対象にワークショップを開催しました。若手職員24名、そして前回の中堅層研修受講生6名の方に、「ちょっと先輩」として参加いただきました。

ファシリテーターは合同会社 Active Learners 共同代表米元洋次氏。ワールドカフェ形式で、第1ラウンドは「日ごろ感じているモヤモヤ」をテーマにそれぞれが感じていることを、第2ラウンドはグループメンバーを変えて「モヤモヤの解消方法」を出し合いました。

参加者の多くの方から、参加前より仕事に前向きになれたとの感想をいただきました。それは職員との交流、何よりも先輩職員のアドバイスのおかげです。先輩職員の皆様、本当にありがとうございました。

課題別研修のテーマに関するアンケートへのご協力のお願い

全障害福祉サービス事業者等を対象とした研修(オンライン)を、次年度以降も開催予定です。

つきましては、課題別のテーマについて、今後アンケートを予定しています。改めてご連絡いたしますので、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。



掲示板

- (公財)東京社会福祉士会主催の、**社会福祉士実習指導者講習会**の案内が以下のとおりありました。
施設で、社会福祉士を目指す実習生を受け入れるためには指導者の配置が必須です。今年度から、受講費等は区内障害福祉サービス事業者等に3か月以上勤務している職員には、区が助成する制度もあります。
人材確保の取組の一環として、ぜひ各職場で受講を検討してください。(障害者生活支援課事業者支援係)
 - ◆日時 令和7年3月1日(土)・2日(日)
 - ◆会場 オンライン研修
 - ◆受講資格 社会福祉士であること
 - ◆申込締切 令和7年12月25日(水)
 - ◆定員 90名

※詳細は東京社会福祉士会のホームページ参照

- 締切間近：**東京都の居住支援特別手当事業**の交付申請は12月27日までです。

東京都居住支援特別手当事務局(コールセンター)：03-4500-0111

事業の詳細・申込方法はこちらへ▶

